

# 許可申請等受付締切日が 毎月5日になります

農地法による農地転用許可申請等の受付は毎月10日を締切日とし、当月の農業委員会総会において審議・報告していましたが、平成19年4月から受付の締切日を毎月5日に変更することになりましたので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

なお、5日が閉庁日の場合は翌開庁日が締切日となります。



## ■総会等の開催日程

月	受付締切日	総 会
平成19年 4月	5日(木)	20日(金)
5月	7日(月)	21日(月)
6月	5日(火)	20日(水)
7月	5日(木)	20日(金)
8月	6日(月)	20日(月)
9月	5日(水)	20日(木)
10月	5日(金)	19日(金)
11月	5日(月)	20日(火)
12月	5日(水)	20日(木)
平成20年 1月	7日(月)	21日(月)
2月	5日(火)	20日(水)
3月	5日(水)	21日(金)

## 編集後記

### 土地改良

私の住んでいる地区では、新たな基盤整備事業が始まることとしている。

現在の農地は、「お前が生まれた年に土地改良をしたんだ。」と小さい頃亡父から聞かされた。当時は、大型重機もなく、もっぱらモッコとスコップによる人海戦術であった。農地面積に応じ、各戸ごとに幾日と人夫を出し合うのが基本だったようである。出せない家は、それに見合った現金を支払った。その時は、モッコがどのようなものか分らなかったが、知る機会は意外と早く訪れた。近くの河川の堤防が決壊したのである。その改修工事で見えたモッコが最初で最後であった。



土地改良で思い出すのが小学生の時の暗渠排水工事のことである。学校の帰り道初めて目にしたトロッコに興奮した。見付かると怒られるのは分っていたから、隠れて乗った。(案の定何日かして、朝礼で校長先生から「工事をしている所に入らないように」と注意があった。)おそろくトロッコの部品だったのだろう。現場に大きなボルトとナットがあった。ボルトとボルトをナットでつなぎ、その間におもちゃのピストルの火薬を詰めて投げた。ボルトがうまい具合に地面に直角に当たると爆発して大きな音を出した。「手榴弾ごっこ」と称して遊んだ。

今の基盤整備事業を見ると隔世の感がある。

農業委員会 事務局長